[redacted]

記 入 例

届書は鉛筆や消えるボールペンで記入しないでください。

出　生　届

△△年　８　月１０　日　届出

新潟市　○○　区長　あて

新潟市の受付窓口

平日	（８：３０～１７：３０） 区役所，出張所
夜間，休日	区役所（時間外窓口）

(1)	生まれた子	（よみかた）	氏 こうもと　名 みどり	
		子の氏名	氏 甲本　名 みどり	父母との続き柄：☑嫡出子　□嫡出でない子（長 □男 ☑女）
		生まれたとき	令和 △△年　８月　８日	□午前 ☑午後　１時　３０分
		生まれたところ	新潟市北区石動１丁目１１	[✓ 番地] 番　１　号
(4)		住所（住民登録をするところ）	新潟市北区葛塚３１９７ [✓ 番地] 番　１　号 （方書） 乙アパート１号	
			世帯主の氏名　甲本　太郎	世帯主との続き柄　□子　☑その他（　子の子　）
(5)	生まれた子の父と母	父母の氏名 生年月日（子が生まれたときの年齢）	父　甲本　一郎 [✓ 昭和] 平成　△△年　１月　１日（満３４歳）	母　甲本　冬子 昭和 [✓ 平成]　△△年　２月　２日（満２９歳）
(6)		本籍（外国人のときは国籍だけを書いてください）	新潟市北区葛塚３１９７ [✓ 番地] 番	
			筆頭者の氏名　甲本　一郎	
(7)		同居を始めたとき	令和 平成 昭和　△△　年　５　月（結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください）	
(8)		子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	□ 1．農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 □ 2．自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☑ 3．企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が１人から99人までの世帯（日々または１年未満の契約の雇用者は５） □ 4．３にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または１年未満の契約の雇用者は５） □ 5．１から４にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 □ 6．仕事をしている者のいない世帯	
		父母の職業	（国勢調査の年… 年…の４月１日から翌年３月31日までに子が生まれたときだけ書いてください） 父の職業	母の職業
	その他			
	届出人		☑ 1．父 □ 母　□2．法定代理人（　　　）　□3．同居者　□4．医師　□5．助産師　□6．その他の立会者　□7．公設所の長	
		住所	（4）欄と同じ	番地 番　号（方書）
		本籍	（6）欄と同じ　番地 番	筆頭者の氏名　（6）欄と同じ
		署名	甲本　一郎　印	[✓ 昭和] 平成　△△年　１月　１日生

生まれた病院等の住所を記入してください。病院名等は不要です。

【届出印】押印は任意です。

届出印

【父母の職業】国勢調査の年以外は記入不要です。

【届　出　人】
父か母のどちらかが届出人となる時は１人分の署名，生年月日の記入をしてください。

※父と母が届出人になる時は2人の署名，生年月日の記入が必要です。

押印は任意です。

日中，連絡の取れる電話番号を記入。

連絡先	電話　090（1234）5678
	自宅・勤務先[　　　]・[✓ 携帯]

記 入 の 注 意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、１通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく指定統計第５号、厚生労働省所管）にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

◎届出人は，原則として子の父又は母です。届出人が署名押印した後，届書を持参する方は親族，その他の方でもさしつかえありません。

◎ **母子健康手帳**
（児童手当等の申請のため）
健康保険証，預金通帳をご持参ください。

出生証明書は医師・助産師の方が記入します。
届出人の方は記入しないでください。

出 生 証 明 書

記入の注意

	子の氏名		男女の別	１男　２女
			午前 午後	時　分
			２診療所　３助産所 ５その他	
(10)	出生したところ及びその種別	出生したところ	番地 番　号	
		（出生したところの種別１～３）施設の名称		
(11)	体重及び身長	体重　グラム	身長　センチメートル	
(12)	単胎・多胎の別	１単胎　２多胎（　子中第　子）		
(13)	母の氏名		妊娠週数	満　週　日
(14)	この母の出産した子の数	出生子（この出生子及び出生後死亡した子を含む）　人		
		死産児（妊娠満22週以後）　胎		
(15)	１医師 ２助産師 ３その他	上記のとおり証明する。 令和　年　月　日 （住所） 番地 番　号 （氏名）　印		

「子の氏名」欄
医師・助産師から交付された時点で空欄であった場合は，記入しないで空欄のままとしてください。

夜の12時は「午前０時」、昼の12時は「午後０時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出産証明書の作成者の順序は、この出産の立会人が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように１、２、３の順序に従って書いてください。